

令和3年9月に発生した農作業死傷事故 MAFFアプリによる公表

タイトル

【安全対策】コンバインの死傷事故多発！
(9月に発生した農作業死傷事故について)

令和3年9月に発生した農作業死傷事故について紹介します。

<9月に発生した農作業死傷事故:59件>

農業機械作業に係る死傷事故:51件

うち コンバイン 18件
乗用型トラクター 8件
歩行型トラクター 8件 ほか

その他の死傷事故:8件

うち 高所からの転落 3件 ほか

<今月のワンポイント>

○ 9月は59件の農作業中の死傷事故が報告されました。

○ 今回、コンバインによる死傷事故が18件報告されており、このうち9件が死亡事故でした。直近(令和元年)の「死亡事故調査(悉皆調査)」におけるコンバインの死亡事故は9件であり、任意の報告件数にもかかわらず、わずか1ヶ月間で同数の死亡事故の発生が確認されたこととなります。

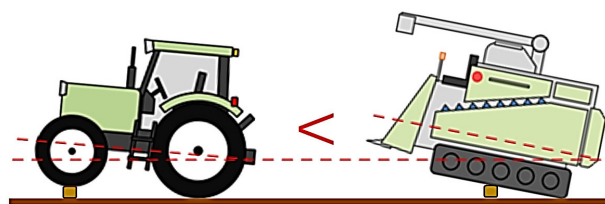
○ 今回報告のあった9件の死亡事故を詳しくみると8件が転落・転倒によるものでした。コンバインは、小さな段差でも傾きやすく、運転席からの死角も多くあります。ほ場進入路など狭い場所での移動では、補助者に誘導をお願いしたり、降車して路肩の状態を確認するなど、特に慎重な作業が必要です。

○ また、後退するコンバインにひかれた可能性のある死亡事故も報告されています。運転手は、後進の際には周囲の状況を確認するとともに、ホーンを鳴らすなど合図をしてから作動させる習慣を徹底しましょう。

9月に発生した農作業死傷事故

令和3年農作業安全確認運動
見直そう！農業機械作業の安全対策

① コンバインは傾きやすい



〔 クローラ式のコンバインは車輪式のトラクターに比べ、小さな段差でも車体の傾きが大きい。 〕

図は農研機構の農作業安全ポスターを参照

② コンバインは死角が多い

